

桜のつぼみがふくらみ始め、春の訪れが感じられる季節になりました。

本日、第73回卒業式を挙行し、感染症対策を講じてではありますが、こうして、保護者の皆様と卒業生をお祝いできますことを心から喜ばしく思います。

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

先程、卒業生の皆さんに卒業証書を授与しました。呼名に答える一人ひとりの返事に、中学校生活への希望と決意が感じられました。卒業証書は小学校6年間の学びを終了し、様々なことを乗り越え、立派に成長したという証です。今日という日を迎えたことに自信と誇りをもって、全員が大いに胸を張って下さい。

この3年間、新型コロナウイルス感染症の影響で、大変な思いをたくさんしてきました。

学校生活で制限されることがたくさんありました。行事が中止となったり、規模が縮小されたりしました。その中で皆さんは「できることを工夫してやってみよう」という気持ちで、学校生活を楽しくする努力をし、たくさんの思い出を作ることができました。これはとても素晴らしいことです。

最後の1年間は、上野小学校の最高学年として、皆さんは、さまざまな活躍をみせてくれました。中でも、感染対策をした上で実施した「運動会」で、皆さんが見せてくれたやる気あふれる姿は、見ている人すべての心をゆさぶるものでした。1年生から5年生まで、全学年の児童が「あんな6年生になりたい」と思った事でしょう。普段の生活でも、ペア清掃や委員会活動で、皆さんは下級生にとって頼りになる存在でした。転ん

でけがをした下級生を保健室へ連れてきてくれたこともありました。最高学年としての役割を立派に果たしていました。

このように心も体も大きく成長した皆さんを本日、送り出すにあたって、心にとどめておいてほしいお話をします。

まず、人と人とのつながりを大切にしてください。新型コロナ感染症の影響で、学校が長い間臨時休業となり、なかなか友達と会えない日が続いたとき、あらためて、友達と一緒に過ごすことの大切さを知ったと思います。誰もが、今までの生活の中で、家族やお友達の思いやりや温かい言葉に、勇気づけられた経験があると思います。私たちは一人で生きていくではありません。いつも人とのかかわりの中で成長し、支えあって生きていきます。自分を大切に思うのと同じように、友だちや周りの人のことを大切に思うことができる人になってください。卒業していく仲間の中には、今日、この会場に来られなかった人もいます。その人達も皆さんと同じ上野小学校の仲間です。気持ちは皆さんとつながっていて、一緒に卒業します。

次に夢をもち、夢に向かって努力することを続けてください。皆さんが進む未来は、これまで想像や夢でしかなかったことが実現する世界です。可能性は無限大です。これまでの価値観や常識にとらわれず、新たな発想で夢を持ち、未来を創造して下さい。もちろん、思うとおりにいかないこともあるでしょう。けれど失敗をこわがらないで何度でもチャレンジする気持ちをもって、努力を続けていけば、必ず応援してくれる人が現

れます。失敗を怖がらないでください。結果ではなく、努力続けることに大きな価値があります。

中学校に進んでも、皆さんの更なる活躍を心から応援しています。

最後になりましたが、保護者の皆様、本日はお子様のご卒業、誠におめでとうございます。お子様の立派に成長された姿をご覧になって、感慨もひとしおかと存じます。

この六年間、本校にお寄せいただきました温かいご支援、ご協力に対しまして、心から感謝申し上げます。ありがとうございました。名残は尽きませんが、卒業生の皆さんの輝ける未来に幸多からんことを祈り、式辞といたします。

令和5年(2023年)3月17日

豊中市立上野小学校 校長 田中明美